

光市医師会報

平成6年5月号

No. 259



虹のかけ橋

光市医師会

会員広場

海外旅行前に歴史の勉強を

米 今 義 夫

外国に十数度滞在した私の経験から、海外旅行を計画している人は出発までに旅行地の歴史を勉強するようお勧めしたい。世界史の教科書を読み返す程度で十分と思う。

旅行者の多くは前もって観光案内やショッピングガイドに目を通すが、その国や地域の歴史の知識を得ようとする人は少ないように思われる。

どの地域でも固有の歴史の上に現在の人の暮らしがあるのであって、歴史をもっているのは名所旧跡に限ったことではない。たとえば、降水量のきわめて少ないカリフォルニアになぜ大都市が発達し、世界屈指の大農業地帯でありうるのかという疑問も、

はるかシエラネバダ山脈から苦難の末に水道が延々と敷設された歴史を知れば解消し、ウエストコーストの陽光の下でノドを潤す山脈の雪解け水の味は格別だろう。

歴史を知ることで旅行地の理解が深まれば、土地と人々への敬愛の念がわいてこようし、そのような気持ちで旅行する人の旅はきっと思い出深く充実したものになることだろう。

旅行者が拝借するのは、その土地の風景とホテルと交通手段だけではないのである。
(平成6年3月25日、朝日新聞「声」欄に掲載したものです。)

新 入 会 員 紹 介

宮 河 真 一 郎

梅田病院
小児科

このたび至誠会梅田病院に勤務することになりました宮河真一郎と申します。

平成3年愛媛大学を卒業、広島大学小児科に入局いたしました。一年間大学病院に

て研修し、その後2年間広島赤十字病院小児科に勤務し、血液、腫瘍、内分泌を中心

に勉強してまいりました。

この春よりこちらへ赴任することに決まり、新生児、乳児健診、一般外来をまかされるといわれ研修終了まもない未熟者がはたしてやっていけるのだろうかかと不安でしたが優秀なスタッフに助けられてこれまでなんとかやっております。

まだまだ未熟ですのでみなさんにご迷惑をかけるかもしれませんが、光市の医療に貢献すべく頑張るつもりですので御指導御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

趣味は、スポーツ（スキー、ゴルフ、サッカーetc）、ドライブ、音楽色々です。

光市の印象は、海あり、山あり自然に恵

まれ、たいへん住み易そうなとこだと思います。まだ右も左もわからないため色々な場所があれば教えて下さい。また町で見かけたら気軽に声をかけてやってください。今後ともよろしくお願いいたします。

〔プロフィール〕

- (出身地) 広島県甘日市
 (出身校) 愛媛大学医学部
 平成3年卒
 (職歴) 広島大学医学部小児科教室
 広島赤十字原爆病院

小西基彦

光市立病院
泌尿器科



徳山高校出身で、S、63年に山口大学を卒業いたしました。卒業後、泌尿器科学教室に入局し、H6年4月より、前任の青木先生（4月より助手として、山口大学にもどられました。）と交代で、光市立病院泌尿器科に勤務することになりました。

1才5ヵ月になる娘がおりますが、光市は自然に恵まれており、すくすくと育ってくれる事を期待しております。まだまだ、未熟者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

〔プロフィール〕

- (出身地) 山口県大島郡
 (出身校) 山口大学医学部
 昭和63年卒
 (職歴) 山口大学医学部泌尿科教室
 周東総合病院

4 月 医 師 会 月 間 行 事

日	行 事	場 所	出 席 者
8	心電図研究会(第70回)	光 市 立 病 院	9 名
12	定 例 理 事 会	光 市 医 師 会	9 名
26	学 術 講 演 会	光勤労者総合福祉センター	24 名
26	月 例 会	光勤労者総合福祉センター	24 名

定例理事会

日 時：4月12日(火) 午後7時30分～

場 所：光市医師会

出席者：近藤、前田、藤村、梅田、藤原
市川、赤崎、光武、吉村

議 題：

- 1) 暫定予算案(平成6年度)について (前田)
- 2) 総会について (近藤)
5月19日(木)に開催予定
福本先生に記念品の贈呈について
- 3) 平成6年度予算について (近藤)
- 4) 平成6年度事業計画について (近藤)
- 5) 医師連盟代表者会議の報告 (近藤)
- 6) その他
 - ①休日在宅当番医変更について
 - ②周南医学会の会費の件
 - ③山口県整形外科学会の開催の医学会に生涯教育から5万円出す。

④救急連絡網の件

⑤事務職員昇給の件

⑥レクレーションの件

⑦学校保健会長の件

第70回 心電図研究会

光市・下松医師会合同

日 時：4月8日(金) 午後7時30分～

場 所：光市立病院

出席者：9名—光市医師会

症 例：

①88才でDCMの症例

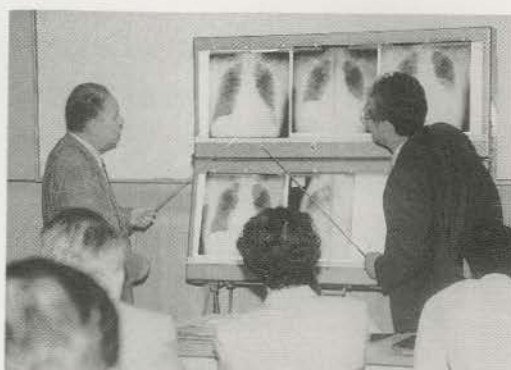
②42才でDOAの症例

③22才で高山病の症例

④70才で気管支喘息と上室性頻拍症の症例 (ATP製剤使用の検討)

学術講演会

日時：4月26日(火) 午後7時～
 場所：光勤労者総合福祉センター
 演題：「胸部X線及び胃透視の読影
 ー第3回」
 講師：徳山中央病院健診センター
 岡本安定先生



月例会

(医学講会終了後)

議題：

- 1)平成6年度定時総会について (近藤)
- 2)周南医学会出席者について
- 3)新入会員紹介
小西先生、宮河先生

会員の会議等への出務

県医師会裁定委員会初会合
 (県医師会館——4月20日) 福本
 定例代議員会
 (県医師会館——4月26日) 近藤

あ と が き

立夏を過ぎると野山の緑も美しく、吹く風も顔を心地よく通り過ぎてゆき、春から夏へと季節の移りを感じます。この時期にこのんで使われる表現ですが「風薫る」いい時候になってまいりました。

5月の風は薫るといわれ、薫風とは初夏に吹く南風で、草木の若葉の匂いがしてくるような感じがする風と言う意味あいがあるのだそうです。この時期に光市では新旧を代表する祭の普賢寺まつりとひかりまつりがありますが、この薫風とともに過ぎてゆきました。一説によれば、新緑の頃には本当に香りがあるのだそうです。植物から発散される芳香性の微粒子があり、5月の風にはこの微粒子がまじって風が薫るのだそうです。(本から知ったもので、詳しい事は定かではありません。)

表紙の写真は光駅前「輝翔の詩」という塔を撮ったものです。白い砂浜、川の流れ、波のうねりや虹が表現されているのだそうですが、素人の撮った写真ですからともその雰囲気が出ていないようです。

(吉村)



